

## 大阪大学大学院医学系研究科 特任技術職員公募

概要	器官システム創生学研究室では、これまで培ってきたヒトiPS 細胞等の幹細胞技術や試験管内でミニ臓器を創るオルガノイド技術を軸として、生体内の相互作用を加味したより複雑な生体システムの構築を目指して研究しています。この度、オルガノイド技術を活用し、最先端の各種分析・解析技術を積極的に取り込みながら、医薬品や化合物などのヒトでの安全性評価や毒性発現メカニズムを生体外で予測・解析するための新規評価技術開発に従事いただく特任技術職員を募集します。
1. 職名	特任技術職員
2. 募集人数	1名
3. 所属	医学部(ゲノム生物学講座(器官システム創生学))
4. 勤務場所	吹田キャンパス(大阪府吹田市山田丘 2-2)
5. 専門分野	_
6. 職務内容	・ iPS 細胞などの幹細胞を用いた分化制御技術開発に関わる実験。 ・ オルガノイドを用いた in vitro 評価技術開発に関わる実験。 ・ 遺伝子工学実験(qPCR/RNA-seq 解析等)や生化学実験(タンパク質発現解析・代謝解析等)等による分析実験と解析。 ・ 多色蛍光色素を用いたイメージング実験と解析。 ・ 試薬や実験機器等の管理業務。 ・ その他、研究運営に関わる事務業務も含む。
7. 応募資格	「必須条件」 ・生命科学系(あるいは医学系)の修士課程修了相当の知識・技能を有しており、企業や大学等の研究機関において技術業務の経験がある方。 ・社会人としての一般常識・協調性のある方。 ・コミュニケーション力があり、業務に対して積極的、協調的に取り組む方。 ・パソコン(Word、Excel、Powerpoint等)を用いて各種資料を作成できる方。 ・Google Drive、Dropbox、Slack、Zoomなどのツールが使えるまたは、抵抗がない方。  「望ましい条件」 ・ iPS 細胞などの幹細胞もしくはオルガノイド分化制御に関わる実験・研究経験のある方。 ・ 薬剤評価などのアッセイ系構築と解析経験のある方。 ・ 代謝分析の実験・研究の経験のある方。 ・ 代謝分析の実験・研究の経験のある方。 ・ バイオインフォマティクス(例・網羅的遺伝子発現解析、画像解析など)やプログラミング(例・R、Pythonなど)などの経験がある方。 ・ 共著の論文がある方。
8. 採用日	2024年7月16日(以降できるだけ早い日)
9. 契約期間	採用日から 2025 年 3 月 31 日まで ※ 雇用契約期間満了後、業務の継続状況および勤務評価などの審査により更新の可能性あり (ただし、「73. 国立大学法人大阪大学有期雇用教職員等の契約期間に関する規程」に基づき、 通算契約期間は当初採用日から最長 5 年を期限とする)
10. 試用期間	6 か月
11. 勤務形態	「38. 国立大学法人大阪大学任期付教職員の労働時間、休日及び休暇等に関する規程」による <a href="https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html">https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html</a> <a href="https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html">https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information</a>
12. 給与及び 手当	「48. 国立大学法人大阪大学任期付年俸制教職員(特任等教職員)給与規程」による

	https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html
	基本年俸 5,447,100 円~6,093,000 円(12 分の 1 の額を月額基本給として毎月支給) ※応募者の経歴等を考慮して、従事していただく職務内容により決定します。
	通勤手当、超過勤務手当
10 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	(※ 住居手当、扶養手当、退職手当及び賞与は支給しない)
13.社会保険等	国家公務員共済組合、雇用保険、労働者災害補償保険に加入
14. 応募書類	応募書類は英語または日本語で記述のこと
	① 履歴書
	※ 以下のサイトより、「各種様式ダウンロード」の項から「事務系職用」の応募用履歴書をダウン
	ロードしてお使いください。
	https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/employment/links
	※ なお、応募書類による個人情報は、採用者の選考及び採用後の人事等の手続きを行う目的
	で利用するものであり、第三者に開示いたしません。
	※ 応募書類については返却いたしません。
15. 送付先及 び問合せ先	メールでの提出が困難な場合、郵送での送付も可能です。
	(メールの場合)
	応募書類を添付の上、下記の E-Mail アドレスまで送付ください。
	takada.norio.raw@osaka-u.ac.jp
	※ 件名を「器官システム創生学・特任技術職員応募」とすること
	※ 添付ファイルにはセキュリティ対策を十分に施したうえで添付ファイルを送付すること
	(郵送の場合)
	応募書類を同封の上、下記の宛先に郵送ください。
	〒565-0871 吹田市山田丘 2-2
	大阪大学大学院医学系研究ゲノム生物学講座(器官システム創生学)
	※ 封筒の表に、「器官システム創生学・特任技術職員応募書類在中」と朱書きすること
	※ 書留郵便で送付すること
	※ 応募書類は返却いたしませんので、あらかじめご了承ください。
	<担当者>
	大阪大学大学院医学系研究科ゲノム生物学講座(器官システム創生学)
	高田智夫
	E-Mail takada.norio.raw@osaka-u.ac.jp
16. 応募期限	2024年6月28日(金)
	ただし、候補者が決定し次第、締め切ります。

	書類審査を行ったのち、面接審査を行います。面接審査の案内は書類審査通過者にのみ行い
17. 選考方法	
	ます。
	※ 面接のための旅費及び宿泊費等は応募者の負担とします。海外在住の方には、オンライン
	での面接が可能です。
	※ 書類審査不合格の連絡はいたしませんので、ご了承ください。
18. その他	上記の他の労働条件については国立大学法人大阪大学任期付教職員就業規則等によります。
	https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html
	以上の労働条件等については、本採用情報掲載時点のものであり、変更の可能性があります。
	また、採用後、所属、勤務場所及び職務内容については、原則、変更することがありません。 安
	全保障輸出管理に係る「みなし輸出」については国立大学法人大阪大学安全保障輸出管理規
	程等によります。
	https://www.osaka-u.ac.jp/kitei/reiki_honbun/u035RG00000780.html
	大阪大学は、男女共同参画を推進し、女性教職員のための様々な支援を実施しています。
	http://www.di.osaka-u.ac.jp/
	※ 敷地内原則禁煙
19. 募集者	国立大学法人大阪大学